

JICA
日系技術研修

チリ出身ナカムラさんが設計学ぶ

具志堅建築設計事務所が協力

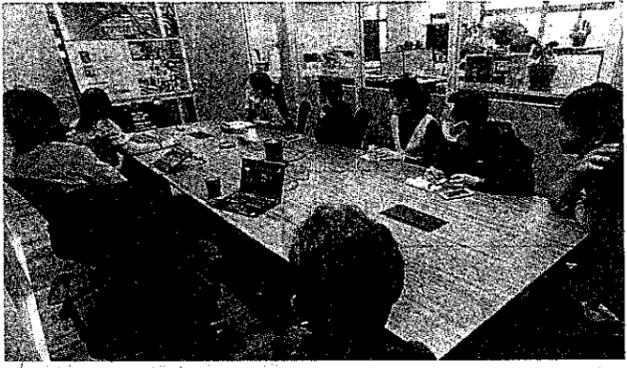
独立行政法人国際協力機構
沖繩センター(JICA沖
縄、倉科和子所長)が主催し
たJICA日系社会向け技術
研修の「建築設計(意匠・構
造及び設備)」コースの実習
が10月11日から11月2日の日
程で実施された。

建築設計コースは(株)具志堅
建築設計事務所(城間俊代表
取締役社長)が実施団体と
ナカムラさん(右)に倉科所
長から修了証が授与された



報告会でナカムラさん(右)に挨拶する
城間社長

研修で印象に残ったこと
について聞くと「沖繩が日本
土とは異なる文化や歴史、気
候風土などがあると知ってい
た。研修を終え沖繩の文化の
深さがとても印象に残った。
ドラマチックな歴史。海外、
アメリカなどの影響を受けた
生活様式が建物からも感じら
れた。また、最新の住宅設備
なども興味深かった。帰国後
は今回の経験を自分のプロ
ジェクトに活かしたい。あ



事務所内での実習の様子(写真提
供・具志堅建築設計事務所)



実際の現場を訪れての実習も行った
(写真提供・同事務所)

「初めての沖繩だったが、こ
こで過ごし、学べたことが大
きな経験になった」と振り
返った。

具志堅建築設計事務所では
約70人のスタッフのうち、25
人が外国人で日本国籍に帰化
したスタッフも何人かいると
いう。ナカムラさんは「仕事
のやり方、生活の仕方、多彩な
視点で様々な経験をすること
ができた。スタッフの皆さん
には本当に感謝している」と
話した。

具志堅建築設計事務所は
「初めてのことだったが、こ
い」と語った。

具志堅建築設計事務所の城
間社長は「研修期間中にJICA
A(日本建築家協会)全国大
会や世界のウチナーンチュ大
会などの大きなイベントへの
参加もできたので、社内だけ
でなく様々な学びがあったと
思う。設計という業務は他の
業種と違い、研修で任せられ
る仕事が少ない、ナカムラさ
んの期待と異なる部分もあつ
たと思うが、何にでも物おじ
せず興味を持ってやってくれ
たので、楽しい時間だった」と
述べた。

今回の研修についてJICA
Aの倉科所長は「海外の日系
社会の発展、そして国の発展
に寄与する人材を育てること
が大きな目的で事業所からの
提案を受けて実施している。
ナカムラさんは母親のルーツ
が札幌出身の日系人だが、沖
縄ルーツを対象にすることも
可能。県内の事業所にとつて
は「海外で働く」というイメ
ジを持つことにもつながる。
研修について興味があれば、
JICAに相談してほしい」と
呼び掛けた。



桑

- 受賞者と優良建設工
事は次の通り。
- ▽(株)テクノ工業・(株)設
備技研・(株)アメニス空
調J-VII庁舎空調設備
- ▽大和産業(株)市道知
花白川線大石原橋橋梁
補修工事
- ▽(有)共新電気設備II沖



涌井氏による基

パネディスカッション
ンではまちづくりファ
シリテーターの石垣綾
音氏をコーディネー
ターに、真喜屋美樹氏
(沖縄持続的発展研究
「沖縄の鉄軌道とま
ちづくり」駅を中心と
した利便性の高い持続
するまちづくりへ向け
て」と題したシンポ

沖繩の交通課題解決で意

economy & ecology
Ryukyu Bridge
琉球ブリッジ 検索 資材販売特設
ページ設置中
「お電話一本で直接現場へお届け」